

【】人権の歴史

[人権思想]

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 「統治二論」を著し、抵抗権を説いたイギリスの思想家は誰か。
- (2) 「法の精神」を著し、三権分立を説いたフランスの思想家は誰か。
- (3) 「社会契約論」を著し、人民主権を唱えたフランスの思想家は誰か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) ロック (2) モンテスキュー (3) ルソー

[解説]

人物名	国名	著書	考え
ロック	イギリス	「 <u>統治二論</u> 」	抵抗権
モンテスキュー	フランス	「 <u>法の精神</u> 」	三権分立
ルソー	フランス	「 <u>社会契約論</u> 」	人民主権

※この単元で特に出題頻度が高いのは「ロック」「モンテスキュー」「ルソー」である。それぞれ思想家の著書と考え(「統治二論, 抵抗権」「法の精神, 三権分立」「社会契約論, 人民主権」)もよく出題される。

[問題](1 学期中間)

人権思想に影響を与えた次の①～③の書物を著した啓蒙思想家は、それぞれ誰か。

- ①「統治二論」 ②「社会契約論」 ③「法の精神」

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① ロック ② ルソー ③ モンテスキュー

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) フランスの思想家(a)は、「(b)」を著し、人民主権を主張した。a, b にあてはまる語句を答えよ。
- (2) フランスの思想家(c)は、「(d)」を著して、三権分立を唱えた。c, d にあてはまる語句を答えよ。

[解答欄]

(1)a	b	(2)c	d
------	---	------	---

[解答](1)a ルソー b 社会契約論 (2)c モンテスキュー d 法の精神

[問題](1 学期中間)

市民革命に影響を及ぼした人物を次のようにまとめた。各問いに答えよ。

人物名	国名	考え	著書
ロック	イギリス	抵抗権	『統治二論』
(A)	フランス	(X)	『(C)』
(B)	フランス	国民(人民)主権	『(D)』

(1) A～Dにあてはまる人物名、著書を書け。

(2) Xにあてはまる語句を次から選べ。

[三権分立 帝国主義 社会主義 絶対王政]

[解答欄]

(1)A	B	C
D	(2)	

[解答](1)A モンテスキュー B ルソー C 法の精神 D 社会契約論 (2) 三権分立

[問題](1 学期期末)

次の表について、各問いに答えよ。

思想家	出身国	おもな著書	おもな考え
①	フランス	⑤	A
ロック	③	⑥	B
②	④	社会契約論	C

(1) 表の①～⑥にあてはまる語句を下の[]から選べ。

[ルソー ベンサム モンテスキュー ヒトラー イギリス ドイツ イタリア
フランス 統治二論 自由論 法の精神]

(2) 表のA～Cにあてはまる、それぞれの思想家のおもな考えを下のア～ウから選び、記号で答えよ。

ア 「権力の濫用をふせぐには、権力をひとりの人間や機関に集中させないことだ」

イ 「個人の生命・自由・財産などはだれも侵すことができない」

ウ 「国の権力はもともと国民自身のものだ」

[解答欄]

(1)①	②	③
④	⑤	⑥
(2)A	B	C

[解答](1)① モンテスキュー ② ルソー ③ イギリス ④ フランス ⑤ 法の精神
⑥ 統治二論 (2)A ア B イ C ウ

[イギリス：権利章典など]

[問題](1 学期中間)

イギリスで名誉革命の後、1689年に出された宣言を何というか。

[解答欄]

[解答]権利章典

[解説]

イギリスでは古くから議会政治が展開されていたが、1215年には、議会はマグナ・カルタを発表し、国王の権力を制限した。1642年に清教徒革命がおこった。さらに、1688年に名誉革命がおこり、1689年に国王に国民の権利を守ることを約束させた。これを権利章典という。権利章典の第1条は「議会の同意なしに、国王の権限によって法律とその効力を停止することは違法である。」と定めている。この当時活躍したイギリスの思想家のロックは「統治二論」を著して抵抗権を唱えた。
※この単元で特に出題頻度が高いのは「権利章典」である。

[イギリス]
1215年 マグナ・カルタ
1689年 権利章典

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- 1215年にイギリスで出された、国王の権力を制限した文書の名前を答えよ。
- 1688年にイギリスで名誉革命がおこったが、その翌年、「第1条 議会の同意なしに、国王の権限によって法律とその効力を停止することは違法である。…」という文書が出された。この文書の名前を答えよ。
- (2)のころのイギリスで「統治二論」を著し、抵抗権を唱えた思想家は誰か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) マグナ・カルタ (2) 権利章典 (3) ロック

[問題](1 学期期末)

17 世紀に「権利章典」によって、王権を制限して民主主義を発達させた国はどこか。

[解答欄]

[解答]イギリス

[アメリカ独立宣言・フランス人権宣言]

[問題](2 学期中間)

次の文の①, ②に適語を入れよ。

私たちは自由に生きている。しかし、その自由をかちとるために、長年にわたる人々の不断の努力があった。かつて絶対的権力をもっていた支配者に対して、その権力を制限するために、人々はたたかい、自由を獲得していったのである。1689 年のイギリスの権利章典, 1776 年のアメリカ(①)宣言, 1789 年のフランス(②)宣言はその成果である。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 独立 ② 人権

[解説]

イギリスの植民地であったアメリカでは、1775 年に独立戦争がおり、1776 年に「我々は以下のことを自明の真理であると信じる。人間はみな平等に創られ…」で始まるアメリカ独立宣言を出した。さらに、1789 年にフランス革命がおり、「人は生まれながら、自由で平等な権利をもつ」で始まるフランス人権宣言が出された。

[アメリカ独立宣言・フランス人権宣言]

・アメリカ独立宣言(1776年)

「我々は以下のことを自明の真理であると信じる。人間はみな平等に創られ…」

・フランス人権宣言(1789年)

「人は生まれながら、自由で平等な権利をもつ」

※この単元で特に出題頻度が高いのは「アメリカ独立宣言」と「フランス人権宣言」である。とくに、それぞれの宣言の最初の部分を取りあげて、その宣言の名前を答えさせる問題がよく出題される。

[問題](1 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) アメリカでは 1775 年に独立戦争がおり、翌 1776 年に「我々は以下のことを自明の真理であると信じる。人間はみな平等に創られ…」で始まる宣言が出された。この宣言を何というか。
- (2) 右の資料は 1789 年に、フランス革命の際に出された、「人は生まれながら、自由で平等な権利をもつ」で始まる宣言である。この宣言の名称を答えよ。
- (3) (1)や(2)で、まず人々が要求した権利は何であったか。1つ答えよ。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) アメリカ独立宣言 (2) フランス人権宣言 (3) 自由権

[解説]

フランス革命のときに出されたフランス人権宣言^{じんけんせんげん}は、「人は生まれながらに、自由で平等な権利を持つ。」という文言で始まっている。「自由で平等」とあるが、このうち特に重要なのは「自由」である。市民革命とは、支配者の圧制に苦しむ民衆の、支配者からの解放(自由)を求めた動きであったからである。フランス人権宣言の図のトビラには古い制度のくさを切り、理性の光を照らすという意味を表した絵が描かれている。

[問題](1 学期期末)

次の①, ②の資料は、アメリカ独立宣言(1776 年)とフランス人権宣言(1789 年)のいずれかである。それぞれの宣言名を答えよ。

- ① 第 1 条 人は生まれながら、自由で平等な権利をもつ。社会的な区別は、ただ公共の利益に関係のある場合にしか設けられてはならない。
- 第 2 条 政治的結合の全ての目的は、自然でおかすことのできない権利を守ることにある。この権利というのは、自由、財産、安全、および圧政への抵抗である。
- ② 我々は以下のことを自明の真理であると信じる。人間はみな平等に創られ、ゆずりわたすことのできない権利を神によってあたえられていること、その中には、生命、自由、幸福の追求がふくまれていること、である。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① フランス人権宣言 ② アメリカ独立宣言

[解説]

①は「人は生まれながら、自由で平等な権利をもつ。」とあることからフランス人権宣言であるとわかる。「われわれは次の真理を自明のものと認める。すべての人は平等に創られていること。」で始まる②はアメリカの独立宣言である。

[問題](1 学期中間)

次の資料を読んで、後の各問いに答えよ。

- I 我々は以下のことを自明の真理であると信じる。人間はみな平等に創られ、ゆずりわたすことのできない権利を神によってあたえられていること、その中には、生命、(A)、幸福の追求がふくまれていること、である。
- II 人は生まれながら、(A)で(B)平等な権利をもつ。社会的な区別は、ただ公共の利益に関係のある場合にしか設けられてはならない。
- (1) 資料 I、II 中の A、B にあてはまる語句を書け。
- (2) 資料 I、II は何か。次から選べ。
[世界人権宣言 アメリカ独立宣言 フランス人権宣言]
- (3) 資料 II は何年に発表されたか。次から選べ。
[1689 年 1789 年 1889 年 1989 年]
- (4) 自由をかちとるために国王などの権力者とたたかったことを総称して何とよぶか。

[解答欄]

(1)A	B	(2) I
II	(3)	(4)

[解答](1)A 自由 B 平等 (2) I アメリカ独立宣言 II フランス人権宣言 (3) 1789 年 (4) 市民革命

[ワイマール憲法]

[問題](2 学期中間)

資本主義社会が発展するとともに、社会の中の貧富の差が拡大した。そこで労働運動などが高まり、普通選挙権や社会的な弱者を保護する社会権が認められるようになった。1919 年に制定されたドイツの()は、「人間に値する生存」を保障した憲法として有名である。

[解答欄]

[解答]ワイマール憲法

[解説]

あらゆる人権の中でもっとも早い段階に確立したものは自由権である。国王による人権侵害から逃れようとする民衆がまず欲したのは、権力者からの自由である。

[ワイマール憲法]
1919年、ドイツ
はじめて、社会権を保障

そして、19世紀には、自由な経済活動がさかんになり、資本主義経済が発展した。しかし、それとともに、社会のなかの貧富ひんぷの差が広がり、労働者は長時間労働、低賃金を強いられた。そこで、普通選挙運動や労働運動が高まった。20世紀に入ると、各国で普通選挙権が認められ、また、人々の社会生活を経済的に保障しようとする社会権が人権規定のなかにとり入れられるようになった。1919年のドイツのワイマール憲法は、社会権を保障した最初の憲法として有名である。

第二次世界大戦後の1948年には世界人権宣言が国連で採択された。

※この単元で特に出題頻度が高いのは「ワイマール憲法」である。「社会権」もよく出題される。

[問題](2 学期中間)

社会権を世界で初めて取り入れた憲法は、①どこの国の、②何という憲法か。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① ドイツ ② ワイマール憲法

[問題](1 学期期末)

ドイツのワイマール憲法がはじめて保障した権利は何か。次の[]から1つ選べ。

[選挙権 自由権 平等権 社会権]

[解答欄]

[解答]社会権

[問題](前期中間)

次の文章中の①～⑤に適語を入れよ。

自由・平等の思想は各国に広がり、自由な活動が尊重されるようになっていった。しかし、自由な経済活動の中から貧富の差が拡大していき人権が無視される状態があらわれてきた。そこで、社会的な弱者を保護するための(①)権が認められるようになった。(②)年に(③)(国名)で制定された(④)憲法は「人間に値する生存」をする(①)権を最初に保障した憲法として有名である。第二次世界大戦後の1948年には(⑤)宣言が国連で採択された。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤			

[解答]① 社会 ② 1919 ③ ドイツ ④ ワイマール ⑤ 世界人権

[日本の人権思想の芽生え]

[問題](2 学期中間改)

わが国で 1889 年に発布された()憲法では、国民は主権者である天皇からあたえられる「臣民の権利」をもつと定められ、その権利は法律によって制限できるものとされた。()にあてはまる語句を答えよ。

[解答欄]

[解答]大日本帝国

[解説]

1889 年に発布された大日本帝国憲法の第 1 条は「大日本帝国ハ万世一系の天皇之を統治ス」と、主権者が天皇であることを定めた。(日本国憲法では、主権者は国民である。)また、人権を天皇によって与えられた「臣民の権利」とし、法律によって制限できるものとした。(日本国憲法では、人権は誰でも生まれながらにもっているものとしている。)※この単元でときどき出題されるのは「大日本帝国憲法」である。

[大日本帝国憲法] 天皇が主権者 人権は、「臣民の権利」 法律で制限できる
--

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 1889年に発布された明治憲法の正式名称を漢字で答えよ。
- (2) 明治憲法では、主権者は誰であると定められていたか。
- (3) 明治憲法が定めた人権について述べた次の文の①、②にあてはまる語句を入れよ。

人権は、天皇が恩恵によって与えた「(①)の権利」とされ、(②)によって制限されるものとされた。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)①	②
-----	-----	------	---

[解答](1) 大日本帝国憲法 (2) 天皇 (3)① 臣民 ② 法律

[人権の歴史全般]

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 次の年表の①～⑤にあてはまる語句をそれぞれ答えよ。

年代	できごと
1215年	イギリスでマグナ・カルタが出される。
1689年	イギリスで(①)が出される。
1776年	アメリカ(②)宣言が出される。
1789年	フランス革命がおこり、フランス(③)宣言が出される。
1889年	日本で(④)憲法が発布される。
1919年	ドイツで(⑤)憲法が制定される。
1946年	日本で日本国憲法が公布される。

- (2) 次の①～③を著した思想家の名を答えよ。

- ① 統治二論
- ② 法の精神
- ③ 社会契約論

[解答欄]

(1)①	②	③	④
⑤	(2)①	②	③

[解答](1)① 権利章典 ② 独立 ③ 人権 ④ 大日本帝国 ⑤ ワイマール (2)① ロック ② モンテスキュー ③ ルソー

[問題](1 学期中間)

次の略年表を見て、各問いに答えよ。

- (1) b にあてはまる著書名を書け。
 (2) a, c にあてはまる思想家名を書け。
 (3) d は「人間に値する生存」を保障した憲法である。憲法名を書け。
 (4) ②はどこ国のできごとか。国名を書け。
 (5) ③～⑤と関係の深い事項を、それぞれ次から記号で選べ。

年代	できごと
1215	「マグナ・カルタ」制定 …①
1688	名誉革命おこる
1689	「権利章典」発表 …②
1690	(a) 「統治二論」 …③
1748	モンテスキュー「 b 」 …④
1762	(c) 「社会契約論」 …⑤
1776	「独立宣言」発表 …⑥
1789	「人権宣言」発表 …⑦
1889	「大日本帝国憲法」発布 …⑧
1919	ドイツ「 d 」制定 …⑨

- ア 三権分立を唱えた。
 イ 人民主権を唱えた。
 ウ 抵抗権を唱えた。
- (6) ⑧では人権を天皇が恩恵によってあたえた「(e)ノ権利」とし、法律によって制限されるものとした。(e)にあてはまる語句を書け。
- (7) 右の資料は①②⑥⑦⑨のどれにあたるか、番号で答えよ。また、資料中の A, B にあてはまる語句を書け。
- (8) 資本主義経済の発展で、貧富の差が拡大したため、社会的弱者を救済するために認められた権利を何というか。

第1条 人は生まれながら、(A)で(B)な権利を持つ。社会的な区別は、ただ公共の利益に関係のある場合にしか設けられてはならない。

[解答欄]

(1)	(2)a	c	(3)
(4)	(5)③	④	⑤
(6)	(7)	A	B
(8)			

[解答](1) 法の精神 (2)a ロック c ルソー (3) ワイマール憲法 (4) イギリス (5)③ ウ ④ ア ⑤ イ (6) 臣民 (7)⑦ A 自由 B 平等 (8) 社会権

【】 日本国憲法

【】 憲法と立憲主義

[問題](1 学期期末)

憲法は国の最高のきまりということで「国の()」と呼ばれる。()にあてはまる語句を書け。

[解答欄]

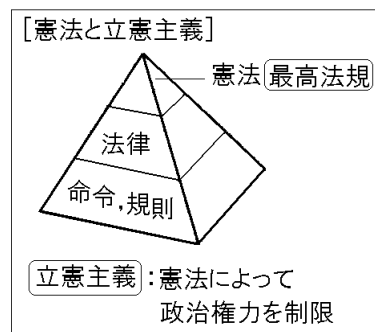
[解答]最高法規

[解説]

憲法は国の政治のあり方の基本を定めている法であり、国の最高のきまりであることから、国の最高法規ほうきといわれている。憲法に違反する法律や命令などはすべて無効むこうである。

国の政治権力は強大で、国民の自由をしばることができる。そこで、この政治権力から人権を守り、保障していくために、憲法によって政治権力を制限するという考え方が生まれた。これを立憲主義りっけんしゅぎという。立憲主義の考えは、政治が人の支配しちではなく、法の支配しちに基づいて行われることを求めている。

※この単元で特に出題頻度が高いのは「最高法規」である。「立憲主義」もよく出題される。



[問題](1 学期期末)

次の文の①, ②に適語を入れよ。

日本国憲法は、国の(①)であるため、憲法に反する法律や命令は(②)となる。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 最高法規 ② 無効

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 憲法は最も重要なきまりであり、憲法に違反する法律や命令は無効とされることから何といわれるか。
- (2) 政治権力から人権を守り、保障していくために、憲法によって政治権力を制限するという考え方を何主義というか。

[解答欄]

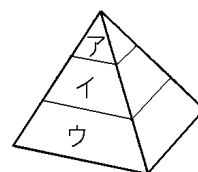
(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 最高法規 (2) 立憲主義

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 法は右図のように構成され、上位の法になるほど強い効力を持ち、下位の法が上位の法に反するときは無効となる。
 - ① 最上位に位置するアは憲法である。憲法は最も重要なきまりであり、これに違反するイやウは無効とされることから何といわれるか。
 - ② イ、ウはそれぞれ何か。
- (2) 次の文章中の①～③に適語を入れよ。



政治権力から人権を守り、保障していくために、憲法によって政治権力を制限するという考え方を(①)主義という。(①)主義の考えは、政治が(②)の支配ではなく、(③)の支配に基づいて行われることを求めている。

[解答欄]

(1)①	②イ	ウ	(2)①
②	③		

[解答](1)① 最高法規 ②イ 法律 ウ 命令, 規則 (2)① 立憲 ② 人 ③ 法

【】日本国憲法の制定

[日本国憲法の制定]

[問題](1 学期中間)

日本国憲法が施行された年月日を答えよ。

[解答欄]

--

[解答]1947年5月3日

[解説]

わが国は、1945(昭和20)年にポツダム宣言^{せんげん}を受け入れて連合国に降伏^{こうふく}した。ポツダム宣言には、軍国主義の排除^{はいじょ}、民主主義の強化、基本的人権の確立など、降伏後に日本がとるべき政治の方針が示されていた。この方針を実現するには、大日本帝国憲法を根本的に改める必要があった。

[日本国憲法の制定]

GHQの作成した草案をもとに改正案

1946年11月3日 公布

1947年5月3日 施行

GHQ(連合軍最高司令官総司令部)の指示に従って、作成された憲法改正の政府案はこれまでの天皇制を維持するなど一部改正にとどめるものであった。これに対し、GHQは大日本帝国憲法を全面的に改めるよう指示して、草案^{そうあん}を政府に提示した。政府はこれに基づいて憲法改正案を作成し、当時の帝国議会に提出した。そして議会で約4か月にわたって審議され、一部の修正をへて可決、1946年11月3日に日本国憲法として公布^{こうふ}され、1947年5月3日から施行^{しこう}された(5月3日は憲法記念日とされている)。

※この単元で特に出題頻度が高いのは日本国憲法の施行日の「1947年5月3日」である。公布日の「1946年11月3日」もときどき出題される。

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 日本国憲法が公布されたのは、何年の何月何日か。
- (2) 日本国憲法が施行されたのは、何年の何月何日か。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 1946年11月3日 (2) 1947年5月3日

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 太平洋戦争を終結するとき、日本が受諾した宣言は何か。
- (2) 日本国憲法の公布はいつか。
- (3) 日本国憲法の施行はいつか。
- (4) 現在、(3)の日は、何と呼ばれる祝日になっているか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)		

[解答](1) ポツダム宣言 (2) 1946年11月3日 (3) 1947年5月3日 (4) 憲法記念日

[問題](1 学期期末)

日本国憲法の成立の経緯についてまとめた右の年表のA～Dにあてはまる語句や数字を入れよ。

1945年8月 (A)宣言を受託
1946年2月 日本政府が憲法改正案を提示。 (B)はこれを拒否。
4月 日本政府は(B)案をもとに 憲法改正草案を発表。
8, 10月 衆・参議院で改正案を修正可決
11月 日本国憲法を公布
1947年(C)月(D)日 日本国憲法の施行

[解答欄]

A	B	C	D
---	---	---	---

[解答]A ポツダム B GHQ(連合国軍最高司令官総司令部) C 5 D 3

[問題](1 学期中間)

日本国憲法の制定に関し、次の文のうち正しいものを記号で答えよ。

- ア 改正案は、ヨーロッパの法制度を手本に政府が原案を作成した。
- イ 改正案は、第二次世界大戦後はじめての議会で審議され可決した。
- ウ 改正案は、第二次世界大戦後はじめての国民投票において賛成多数で成立した。
- エ 改正案は、GHQが作成したが、政府はこれを拒否した。
- オ 改正案は、GHQの作成した原案をもとにつくられた。

[解答欄]

[解答]オ

【日本国憲法と大日本帝国憲法のちがい】

【問題】(1 学期中間)

次の文中の①～⑥にあてはまる語句を、下の[]からそれぞれ選べ。

1889年に制定された(①)は、人権を天皇が恩恵によって与えた「(②)」として、法律によって制限できるものとした。この制限がなくなるのは(③)の制定まで待たなければならなかった。政府は、(④)の作成した原案をもとに、憲法改正草案をつくった。この新しい憲法は国会での議決後、1946年の(⑤)に公布され、6カ月後の1947年(⑥)に施行された。

【5月1日 5月3日 11月1日 11月3日 大日本帝国憲法 日本国憲法

臣民の権利 人民の権利 GHQ】

【解答欄】

①	②	③
④	⑤	⑥

【解答】① 大日本帝国憲法 ② 臣民の権利 ③ 日本国憲法 ④ GHQ ⑤ 11月3日
⑥ 5月3日

【解説】

	大日本帝国憲法	日本国憲法
成立	1889年	1946年11月3日公布, 1947年5月3日施行
主権者	天皇	国民
性格	欽定憲法(君主が定める憲法)	民定憲法(国民が定める憲法)
人権	臣民の権利・法律で制限できる	基本的人権として保障される

※この単元でよく出題されるのは主権者のちがい(「天皇」「国民」), 人権のちがい(「臣民の権利, 法律で制限できる」「基本的人権」)である。

[問題](前期中間)

次の文章中の①～⑧に適語を入れよ。ただし、③は()内より適語を選べ。

明治政府はヨーロッパの法制度を手本に近代化を進めた。そして(①)年に大日本帝国憲法を制定した。この憲法では(②)は天皇にあり、そして人権は天皇が恩恵によってあたえた③(人民／臣民／民衆)の権利ととらえられ、法律によって制限され、言論や学問の自由は大きく制限された。

自由や平等の権利が保障されるようになったのは、現在の(④)の制定によるものである。1945年8月、日本が(⑤)を受け入れ無条件降伏したのち、連合軍に占領され、(⑥)により日本政府は憲法改正を指示された。これを受けて政府は改正に着手したが、最終的には政府は(⑥)の作成した原案をもとに改正案をつくり、帝国議会で審議・議決を経て1946年11月3日公布され、そして(⑦)年(⑧)月3日から施行された。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

[解答]① 1889 ② 主権 ③ 臣民 ④ 日本国憲法 ⑤ ポツダム宣言 ⑥ GHQ(連合国軍最高司令官総司令部) ⑦ 1947 ⑧ 5

[問題](3学期)

大日本帝国憲法と日本国憲法を比較した下の表の()にあてはまる語句を答えよ。

①については月日を答えよ。

	大日本帝国憲法	日本国憲法
成立	1889年	1946年11月3日公布 1947年(①)施行
主権者	(②)	(③)
人権	天皇の恩恵によりあたえられる臣民の権利→(④)で制限される	基本的人権として保障される

[解答欄]

①	②	③	④
---	---	---	---

[解答]① 5月3日 ② 天皇 ③ 国民 ④ 法律

[問題](1 学期期末)

大日本帝国憲法と日本国憲法の比較を示した下の表の a～c に適語を入れよ。

	大日本帝国憲法	日本国憲法
性格	欽定憲法(君主が定める憲法)	(a)(国民が定める憲法)
主権者	(b)	国民
国民の権利	法律の範囲内で認める	永久不可侵の(c)を保障

[解答欄]

a	b	c
---	---	---

[解答]a 民定憲法 b 天皇 c 基本的人権

[日本国憲法の 3 つの基本原則]

[問題](1 学期期末)

次の①～③は、日本国憲法の 3 つの基本原則を示したものである。それぞれ何という原則か。

- ① 戦争を放棄し、平和を強く希求する原理。
- ② 戦前の天皇主権を否定し、政治は国民によって行われるという原理。
- ③ 国民の自由や権利など、人間らしく生きる権利を保障する原理。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① 平和主義 ② 国民主権 ③ 基本的人権の尊重

[解説]

日本国憲法の 3 つの基本原則は、国民主権、平和主義、基本的人権の尊重である。

「基本的人権の尊重」という原則を確実に実現していくためには、国民自らが政治を行う権利を持つ「国民主権」が必要である。さらに国民の幸せな生活や生命そのものを奪い去ってしまうものが戦争なので、憲法は平和主義をつらぬくことを基本原則の 1 つとしている。

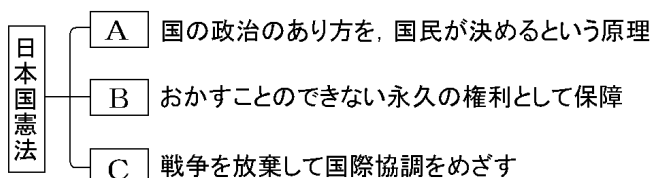
※この単元で特に出題頻度が高いのは、「国民主権」「平和主義」「基本的人権」である。

[日本国憲法の3つの基本原則]
国民主権
平和主義
基本的人権の尊重

[問題](1 学期中間)

下の図の A～C に適する語句を答えよ。

日本国憲法の三つの基本原理



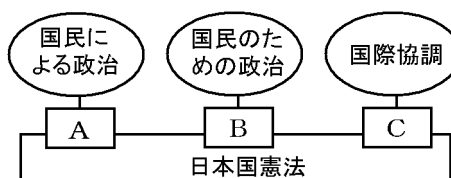
[解答欄]

A	B	C
---	---	---

[解答]A 国民主権 B 基本的人権の尊重 C 平和主義

[問題](1 学期期末)

日本国憲法は右図のように 3つの基本原理から成り立っている。A～C にあてはまる基本原理を書け。



[解答欄]

A	B	C
---	---	---

[解答]A 国民主権 B 基本的人権の尊重 C 平和主義

[問題](1 学期期末)

次の文中の①～③に適する語句を答えよ。

日本国憲法の根本精神は、すべての国民の幸せな生活を保障することである。その基本原則は、国民の(①)の尊重である。この原則を確実に実現していくためには、国民自らが政治を行う権利を持つこと「=(②)」が必要である。さらに国民の幸せな生活や生命そのものを奪い去ってしまうものが戦争なので、憲法は(③)主義をつらぬくことを基本原則として、世界に向かってその決意を表している。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① 基本的人権 ② 国民主権 ③ 平和

[問題](1 学期期末)

日本国憲法の 3 つの基本原則を漢字で書け。

[解答欄]

[解答]基本的人権の尊重, 国民主権, 平和主義

【】 国民主権と天皇の地位

[国民主権]

[問題](1 学期期末)

「そもそも国政は、国民の厳粛な信託によるものであって、その権威は国民に由来し、その権力は国民の代表者がこれを行使し、その福利は国民がこれを享受する。」は日本国憲法の 3 つの基本原理の何と関連があるか。

[解答欄]

--

[解答]国民主権

[解説]

主権しゅけんとは国の政治のあり方を最終的に決定する権限である。主権をもつ者を主権者という。大日本帝国憲法においては天皇が主権者であったが、日本国憲法は国民を主権者とした。すなわち、国の政治の決定権は国民がもっており、

[国民主権]

大日本帝国憲法: 天皇主権



日本国憲法: 国民主権

政治は国民によって行われるという国民主権を憲法の 3 つの基本原理の 1 つとした。

日本国憲法で国民主権を述べてあるのは、憲法前文と憲法第 1 条である。

日本国憲法前文には「日本国民は、…ここに主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。」と、主権が国民にあることを明示している。また、憲法第 1 条は「天皇は日本国の象徴しやうちゆうであり、日本国民統合の象徴きゆうごうであってこの地位は主権の存する日本国民の総意そういに基づく。」と、「主権の存する日本国民」という表現を使っている。

国民主権を定めるにあたって問題になったのは天皇の地位をどうするかということであった。明治憲法では「大日本帝国ハ万世一系の天皇之を統治ス」と天皇主権を定めていたが、日本国憲法では「象徴」という位置づけを行った。

※この単元で特に出題頻度が高いのは「国民主権」である。

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 国民が政治に参加して、国民の意見により政治が行われてこそ、何政治といえるか。
- (2) (1)は君主や独裁者でなく国民が主権者として政治について決定するので、何といわれるか。
- (3) (1)では、国民の意見を何という国の機関に反映させることが重要か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 民主政治 (2) 国民主権 (3) 国会

[問題](前期中間)

次の文章中の①、②に適語を入れよ。

日本国憲法の基本原理の1つに国民主権がある。それは前文と第1条に示されている。前文には「日本国民は・・・ここに(①)が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。」とある。また、第1条には「天皇は日本国の象徴であり、日本国民統合の象徴であってこの地位は(①)の存する日本国民の(②)に基づく。」と示している。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 主権 ② 総意

[象徴としての天皇]

[問題](2 学期期末)

次の文の X に共通してあてはまる語句を書け。

「天皇は、日本国の(X)であり、日本国民統合の(X)であって、この地位は主権の存する日本国民の総意に基く。」(憲法1条)

[解答欄]

[解答]象徴

[解説]

憲法第1条は「天皇は日本国の^{しょうちょう}象徴であり、日本国民統合の象徴であって、この地位は主権の存する日本国民^{そうい もとづ}の総意に基く。」と示している。天皇は主権者ではなく、政治についての決定権はもたず、憲法の定める^{こくじこうい}国事行為のみを行うことが定められている。

国事行為としては、内閣総理大臣の任命、最高裁判所長官の任命、法律の公布、国会の^{しょうしゅう}召集、^{しゅうぎいん}衆議院の解散

、^{えいてん}栄典の授与、^{じゅうよ}外国大使の^{せつじ}接受などがある。これらの国事行為は、形式的・^{ぎれい}儀礼的なものであり、例えば、内閣総理大臣を実質的に決めるのは国会による指名であり、天皇は指名された通りに任命を行うのみである。また、これらの国事行為には^{ないかく}内閣の^{じょげん}助言と^{しょうにん}承認が必要とされ、内閣がその責任を負う。

※この単元で特に出題頻度が高いのは「象徴」「国事行為」「内閣の助言と承認」である。

[象徴としての天皇]

天皇は、日本国の(象徴)であり、
日本国民統合の(象徴)

形式的な(国事行為)のみを行う
↓
(内閣の助言と承認)が必要

[問題](1 学期期末)

次の文の①, ②に適語を入れよ。

日本国憲法では、天皇は、日本国と日本国民統合の(①)とされ、政治についての決定権をもたず、憲法の定める(②)のみを行う。天皇が(②)を行うときには、内閣による助言と承認が必要で、その責任は内閣が負う。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 象徴 ② 国事行為

[問題](1 学期中間)

日本国憲法について、次の各問いに答えよ。

- (1) 憲法では天皇の地位をどのように定めているか。漢字2字で書け。
- (2) 国会の召集、法律の公布などのように憲法の定める天皇の仕事を何というか。
- (3) (2)に対して助言と承認をあたえる機関はどこか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 象徴 (2) 国事行為 (3) 内閣

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

「天皇は日本国の()であり、日本国民統合の()であって、この地位は主権の存する日本国民の総意に基く。」

- (1) ()内に適語を入れよ。
- (2) この条文は、憲法の三原則の中のどの原則と関係が深いか。
- (3) 天皇が行う憲法で定めのある行為を何というか。
- (4) 天皇が(3)の行為を行うときに、(①)の(②)と(③)が必要である。①～③に適語を入れよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)①
②	③		

[解答](1) 象徴 (2) 国民主権 (3) 国事行為 (4)① 内閣 ② 助言 ③ 承認

[問題](1 学期中間)

次の文中の①～⑥にあてはまる語句を答えよ。

現在のわが国の憲法では、天皇は(①)者ではなく、日本国と日本国民統合の(②)となった。天皇は(③)の決定権は持たず、憲法の定める(④)行為のみを行う。天皇の(④)行為は、すべて内閣の(⑤)と(⑥)が必要であり、天皇は政治と切り離された存在となった。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥		

[解答]① 主権 ② 象徴 ③ 政治 ④ 国事 ⑤ 助言 ⑥ 承認

[問題](1 学期期末)

次の文章は、天皇について述べたものである。①～⑦にあてはまることばを下の[]からそれぞれ選べ。

日本国憲法第1条は天皇が日本国と日本国民(①)の(②)で、この地位は、主権者である(③)の総意に基づくと定めている。このことは、天皇は主権者ではなく、国の政治に関する機能をいっさいもたないということである。

天皇は、(④)の指名に基づいて内閣総理大臣を任命し、(⑤)の指名に基づいて最高裁判所長官を任命する。そのほか、国会の召集や(⑥)の解散、法律や条約の公布、各国大使・公使の接受など憲法に定められた(⑦)のみを、(⑤)の助言と承認によって行う。これは、形式的・儀礼的な行為で、(⑤)がその責任を負うことになっている。

[裁判所 国会 象徴 国民 参議院 衆議院 国事行為 統合 内閣]

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

[解答]① 統合 ② 象徴 ③ 国民 ④ 国会 ⑤ 内閣 ⑥ 衆議院 ⑦ 国事行為

[問題](1 学期中間)

憲法で定めた天皇の国事行為を下から3つ選び、記号で答えよ。

ア 国会の召集 イ 法律や条約の公布 ウ 国務大臣の任命
エ 内閣総理大臣の任命 オ 最高裁判所長官の指名

[解答欄]

--

[解答]ア, イ, エ

[問題](1 学期中間)

次の中で国事行為にあてはまらないものを1つ選び記号で答えよ。

- ア 儀式を行うこと。 イ 国会を召集すること。 ウ 衆議院を解散すること。
エ 憲法改正・法律・政令及び条約を公布すること。 オ 栄典を授与する。
カ 国会において総理大臣とともに政務の答弁を行う。

[解答欄]

--

[解答]カ

[問題](2 学期中間)

次の日本国憲法の条文を読み、各問いに答えよ。

第1条 天皇は、日本国の(A)であり日本国民統合の(A)であって、
この地位は(B)の存する日本国民の総意に基づく

第3条 a天皇の国事に関するすべての行為には、(C)の助言と承認を必要
とし(C)がその責任を負う。

- (1) 条文のA～Cに適語を入れよ。
(2) 次のア～オのうち、下線部 a にあたらぬものはどれか。記号で1つ答えよ。

- ア 栄典の授与 イ 外国大使の接受 ウ 法律の公布
エ 内閣総理大臣の任命 オ 条約の承認

[解答欄]

(1)A	B	C	(2)
------	---	---	-----

[解答](1)A 象徴 B 主権 C 内閣 (2) オ

【】 憲法改正

[問題](1 学期期末)

次の文章中の①、②に適する語句を下の[]からそれぞれ選べ。

日本国憲法の改正については各議員の総議員の(①)以上の賛成で国会が発議し、国民投票にかけて(②)の賛成を得ることが必要である。

[3分の2 過半数 3分の1 2分の1]

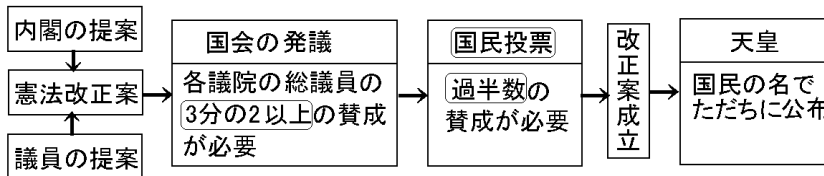
[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 3分の2 ② 過半数

[解説]

【憲法改正の手続き】



憲法は国の基本法であり最高法規^{ほうき}であるので、軽々しく改正すべきではない。憲法の改正に慎重な手続き^{しんちよう}が定められているのはこのためである。まず、内閣または国会議員が憲法改正案を提案し、衆議院・参議院の各院において、総議員の3分の2以上の賛成で国会が憲法改正^{はつぎ}を発議する。次に、憲法改正の可否^{こくみんとうひょう}について、国民投票を行い、その過半数の賛成が必要である。2010年に、憲法改正の具体的な手続きについて定めた国民投票法が施行された。(有権者は18歳以上の男女)

憲法改正が成立したときは、天皇が国民の名で公布する。

※この単元で特に出題頻度が高いのは「3分の2以上」「国民投票」「過半数」である。

[問題](1 学期期末)

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

第96条 この憲法の改正は、各議院の総議員の(①)以上の賛成で、国会がこれを発議し、国民に提案してその承認を経なければならない。この承認には、特別の(②)投票又は国会の定める選挙の際行われる投票において、その(③)の賛成を必要とする。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① 3分の2 ② 国民 ③ 過半数

[問題](後期中間)

憲法改正の発議についてあてはまるものを1つ選び記号で答えよ。

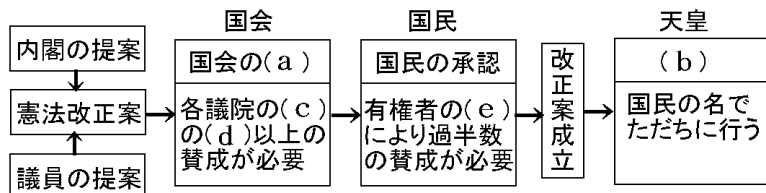
- ア 衆議院・参議院それぞれの総議員の過半数の賛成が必要。
- イ 衆議院・参議院それぞれの総議員の3分の2以上の賛成が必要。
- ウ 衆議院・参議院それぞれの出席議員の過半数の賛成が必要。
- エ 衆議院・参議院それぞれの出席議員の3分の2以上の賛成が必要。

[解答欄]

[解答]イ

[問題](1 学期期末)

憲法改正の手続きについての次の図を見て、各問いに答えよ。



(1) 図中の a～e にあてはまる語句を次から選んで答えよ。

[3分の1 3分の2 国民審査 国民投票 総議員 出席議員 発議 施行 公布]

- (2) 2010年に、憲法改正の具体的な手続きについて定めた法律が施行された。①この法律名を書け。②また、この法での「有権者」の条件を答えよ。
- (3) 憲法の改正に慎重な手続きが定められているのはなぜか。その理由を「最高法規」という語句を使って説明せよ。

[解答欄]

(1)a	b	c	d
e	(2)①	②	
(3)			

[解答](1)a 発議 b 公布 c 総議員 d 3分の2 e 国民投票 (2)① 国民投票法 ② 18歳以上の男女 (3) 憲法は国の最高法規であるので、軽々しく改正すべきではないので。

【】 平和主義

[憲法 9 条]

[問題](2 学期中間)

次の文章中の①～③に適する語句を下の[]からそれぞれ選べ。

日本国憲法の基本原理の 1 つは平和主義である。憲法第 9 条は、「…，国権の発動たる(①)と，武力による威嚇又は武力の行使は，国際紛争を解決する手段としては，永久にこれを放棄する。」(1 項)，「前項の目的を達するため，陸海空軍その他の(②)は，これを保持しない。国の(③)は，これを認めない。」と定めている。

[核兵器 戦争 交戦権 自衛権 戦力]

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① 戦争 ② 戦力 ③ 交戦権

[解説]

日本国憲法は，前文および第 9 条で，平和主義を国の基本原則とすることを定めている。

9 条 1 項で「日本国民は，正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し，国権の発動たる戦争と，武力による威嚇又は武力の行使は，

国際紛争を解決する手段としては，永久にこれを放棄する。」と戦争の放棄を定め，2 項で「前項の目的を達するため，陸海空軍その他の戦力は，これを保持しない。国の交戦権は，これを認めない。」と戦力の不保持・交戦権の否認を定めている。

※「平和主義」の單元では，9 条の条文の穴埋め問題がよく出題される。その中でも，「国権の発動たる戦争」「戦力」「交戦権」の出題頻度が非常に高い。「平和主義を定めているのは憲法の第何条か」という問題の出題頻度も高い。

[憲法9条]

国権の発動たる戦争 など：永久に放棄
陸海空軍その他の(戦力)：保持しない
国の(交戦権)：認めない

[問題](2 学期中間)

次の憲法条文を読んで，以下の各問いに答えよ。

- 1 項 国権の発動たる(①)と，武力による威嚇又は武力の行使は，国際紛争を解決する手段としては，永久にこれを放棄する。
 - 2 項 陸海空軍その他の(②)はこれを保持しない。国の(③)は，これを認めない。
- (1) 条文中の①～③にあてはまる語句を答えよ。。
- (2) 上の条文は憲法第何条か。
- (3) 上の条文は日本国憲法の 3 つの基本原理のうち，どの原理を表したものか。

【解答欄】

(1)①	②	③	(2)
(3)			

【解答】(1)① 戦争 ② 戦力 ③ 交戦権 (2) 第9条 (3) 平和主義

【問題】(2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

「日本国民は、正義と秩序を基調とする①(世界平和／国際平和)を誠実に希求し、国権の発動たる②(会議／戦争)と③(武力／戦力)による威嚇または③の行使は、④(地域紛争／国際紛争)を解決する手段としては、永久にこれを⑤(保持／放棄)する。」「前項の目的を達するため、陸海空軍その他の⑥(戦力／軍隊)はこれを保持しない。国の⑦(交戦／発言)権はこれを認めない。」

(1) 文中の①～⑦の()内よりそれぞれ適語を選べ。

(2) この条文は、憲法第何条か。

【解答欄】

(1)①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	(2)

【解答】(1)① 国際平和 ② 戦争 ③ 武力 ④ 国際紛争 ⑤ 放棄 ⑥ 戦力 ⑦ 交戦
(2) 第9条

【問題】(1 学期中間)

次の憲法9条の条文中の①～⑦に適語を入れよ。

日本国民は、正義と秩序を基調とする国際(①)を誠実に希求し、(②)の発動たる戦争と、(③)による威嚇又は③の行使は、国際(④)を解決する手段としては、永久にこれを(⑤)する。

前項の目的を達するため、陸海空軍その他の(⑥)は、これを保持しない。国の(⑦)権は、これを認めない。

【解答欄】

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

【解答】① 平和 ② 国権 ③ 武力 ④ 紛争 ⑤ 放棄 ⑥ 戦力 ⑦ 交戦

[問題](1 学期期末)

次の文中の①～⑩にあてはまる語句・数字を下の[]の中から選べ。

日本国憲法は、二度と戦争を起こしてはならないという固い決意のもとに、徹底した(①)主義を取り入れた。まず、前文では、「政府の行為によって再び戦争の(②)が起こることのないようにする」との決意を示すと同時に、「恒久の(①)を念願し」、諸国民と協調しながら、「われらの(③)と生存を保持」することを表明した。

さらに、第(④)条では、「(⑤)の発動たる戦争と、(⑥)による威嚇又は(⑥)の行使は、国際紛争を解決する手段としては、(⑦)にこれを(⑧)する。」と定めている。「陸海空軍その他の(⑨)は、これを保持しない。国の(⑩)権はこれを認めない。」とも定めている。

[12 9 国権 武力 交戦 戦力 平和 永久 放棄 惨禍 安全]

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩		

[解答]① 平和 ② 惨禍 ③ 安全 ④ 9 ⑤ 国権 ⑥ 武力 ⑦ 永久 ⑧ 放棄 ⑨ 戦力 ⑩ 交戦

[解説]

憲法前文では、「…政府の行為によって再び戦争の^{さんか}惨禍が起こることのないようにすることを決意し、…日本国民は、^{こうきゅう}恒久の平和を念願し、人間相互の関係を支配する^{すうこう}崇高な理想を深く自覚するのであって、平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの^{あん}安全と生存を保持しようと決意した。われらは平和を維持し、^{せんせい}専制と^{れいぞく}隷属、^{あつぱく}圧迫と^{へんきょう}偏狭を地上から永遠に除去しようと努めている国際社会において、名誉ある地位を占めたいと思う。われらは、全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から^{まぬ}免かれ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する。」と述べている。

[自衛隊と憲法9条]

[問題](1 学期期末)

日本がもつ、国を防衛するための「必要最小限度の実力」とは何か。

[解答欄]

[解答]自衛隊

[解説]

1950年6月に朝鮮戦争が始まると、朝鮮半島へ出撃した在日米軍の留守を補うために、GHQは日本政府に対し、警察予備隊けいさつよびたいの創設そうせつを指示した。やがてそれは1952年に保安隊ほあんたいとなり、1954年に自衛隊じえいたいに発展した。

自衛隊が憲法9条の「戦力」せんりょくにあたり、憲法に違反するのではないかという議論は自衛隊発足時から現在まで続いている。政府は、「主権国家には自衛権があり、憲法は自衛のための必要最小限度の実力をもつことは禁止していない。」として、自衛隊は憲法にいう「戦力」ではないという立場をとっている。

※この単元で特に出題頻度が高いのは、「自衛隊」という語句と、政府の「主権国家には自衛権があり、憲法は自衛のための必要最小限度の実力をもつことは禁止していない。」という見解である。

[自衛隊と憲法9条]

朝鮮戦争→警察予備隊→自衛隊

- ・憲法9条の「戦力」にあたり違憲という意見
- ・政府見解

主権国家には自衛権があり、憲法は自衛のための必要最小限度の実力をもつことは禁止していない

[問題](前期中間)

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

1950年に(①)戦争が起こり、GHQの指示で日本に(②)隊が設置された。やがてそれは1952年に保安隊となり、1954年に(③)隊に発展した。(③)隊が憲法9条の「陸海空軍その他の(④)」にあたり、違憲ではないかという議論もある。政府は「主権国家には自衛権があり、憲法は自衛のための必要最小限度の実力をもつことは禁止していない。」として、(③)隊は憲法にいう(④)ではないという立場をとっている。

[解答欄]

①	②	③	④
---	---	---	---

[解答]① 朝鮮 ② 警察予備 ③ 自衛 ④ 戦力

[問題](2学期期末)

自衛隊について、政府はどのように説明しているか。次のア～エからあてはまるものを1つ選べ。

- ア 国際平和を守るための組織で、違憲ではない。
- イ 自衛のための必要最小限度の実力であり、違憲ではない。
- ウ 戦力として認識しており、違憲である。
- エ 国家の防衛には戦力が必要であるため、違憲ではない。

[解答欄]

--

[解答]イ

[問題](後期中間)

我が国の政府は自衛隊についてどのような見解にたっているか。下の文中の①～③にあてはまる語句を書け。

主権国家には自衛権があり、憲法は自衛のための必要最小限度の(①)をもつことは禁止していない。したがって、自衛隊は憲法第(②)条で禁じられている(③)ではない。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① 実力 ② 9 ③ 戦力

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 日本の国を防衛するために、1954年に発足した組織は何か。
- (2) (1)は憲法9条にいう「戦力」にあたり、違憲であるとの意見がある。これに対し、政府が取っている立場を、「主権国家」「自衛権」「必要最小限の実力」という語句を使って説明せよ。

[解答欄]

(1)
(2)

[解答](1) 自衛隊 (2) 主権国家には自衛権があり、憲法は自衛のための必要最小限度の実力をもつことは禁止していない。

[問題](1 学期期末)

政府は、自衛隊が憲法に違反していない理由としてどのような説明をしているか、「最小限度」ということばを用いて述べよ。

[解答欄]

--

[解答]主権国家には自衛権があり、憲法は自衛のための必要最小限度の実力をもつことは禁止していない。

[日米安全保障条約]

[問題](1 学期期末)

日本では、アメリカ軍の駐留が認められている。このことを規定している条約とは何か。

[解答欄]

--

[解答]日米安全保障条約

[解説]

1951 年に^{にちべいあんぜんほしょうじょうやく}日米安全保障条約が結ばれ、以後、半世紀以上にわたって日米の同盟関係が続いている。日米安全保障条約は、他国が日本の領土を攻撃してきたときに、共同して対応することを約束している。その見返りとして、日本はアメリカ軍が日本の領域内に駐留^{ちゅうりゅう}することを認めている。日本全国の米軍基地施設全体のうち、75%が^{おきなわ}沖縄に集中しており、米軍基地は島の面積の 5 分の 1 を占めている。

[日米安全保障条約]

- ・日本の防衛で共同して対応
- ・見返りとして、米軍の駐留(沖縄など)

※この単元で出題頻度が高いのは「日米安全保障条約」である。

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 右の資料は日本にあるアメリカ軍基地である。アメリカ軍は何という条約に基づいて日本に駐留しているか。
- (2) アメリカ軍基地施設が最も多く置かれている都道府県名を答えよ。



[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 日米安全保障条約 (2) 沖縄県

[問題](前期中間)

日米安全保障条約の内容について誤っているものを以下のア～エから 1 つ選び記号で答えよ。

- ア アメリカ軍が日本に駐留することを認めている。
- イ 日本と極東の平和と安全を維持することを目的としている。
- ウ この条約は 1960 年に改定されたが、これに対する日本国民の反発は激しかった。
- エ 日本にある基地の約 75%が北海道に集中している。

[解答欄]

[解答]エ

[解説]エが誤り。アメリカ軍基地が集中しているのは沖縄である。

[非核三原則]

[問題](1 学期期末)

日本が核兵器に対してとっている、核兵器を「持たず、つくらず、持ちこませず」という原則を何というか。

[解答欄]

[解答]非核三原則

[解説]

1967 年、総理大臣佐藤栄作は、核兵器を「持たず、
つくらず、持ちこませず」という非核三原則を示した。

1971 年には沖縄返還に関連して衆議院本会議の決議
で確認された。核兵器の製造・保持については、日本

が 1976 年に核不拡散条約(NPT)に加入したことで、国際法的にもできないことになっている。しかし、「持ちこませず」については、日本とアメリカの間の外交上の密約によって、核兵器を搭載した艦船が日本の港にはいるのを黙認していたことが明らかになった。

※この単元で特に出題頻度が高いのは「核兵器を持たず、つくらず、持ちこませず」である。「非核三原則」の出題頻度も高い。

[非核三原則]

核兵器を

持たず、つくらず、持ちこませず

[問題](2 学期中間)

日本は沖縄の本土復帰に備えて、1971 年に核兵器に関する原則を決定した。これは、本土復帰する沖縄にあるアメリカ軍の基地が、本土並みになるように核兵器に関する日本の原則的立場を表明するものであった。これについて、次の各問いに答えよ。

- (1) この原則を何というか。
- (2) (1)の内容は「核兵器を持たず、(①)らず、(②)せず」である。①、②に適語を入れよ。

[解答欄]

(1)	(2)①	②
-----	------	---

[解答](1) 非核三原則 (2)① つく ② 持ちこま

[問題](前期中間)

非核三原則とは何か。

[解答欄]

[解答]核兵器を「持たず、つくらず、持ちこませず」という原則

[PKO など]

[問題](前期中間)

東西の対立が緩和していく中で、個々の主張をすることを抑えられていた人々が不満を爆発させ、地域紛争が拡大してきた。このような中で国連の役割が重要視されるようになった。この国連による紛争調停活動に対して自衛隊を参加させるべきかどうかの問題となった。現在、法律上、自衛隊の派遣が認められている国連の活動は何か、アルファベット 3 文字で答えよ。

[解答欄]

[解答]PKO

[解説]

冷戦の終結後、湾岸戦争や旧ユーゴ内戦のような地域紛争が激化した。こうした世界秩序の変動のなかで、日本も地域紛争の解決と世界秩序の維持・形成に積極的な役割をはたすべきだ、との議論が高まった。1992年にはPKO(国連平和維持活動)協力法が制定され、これにもとづき、92年以後、カンボジア、モザンビーク、東ティモールなどへ、たてつけに自衛隊の海外派遣がおこなわれた。

2015年には、日本と密接な関係にある国が攻撃を受け、日本の存立がおびやかされた場合に、集団的自衛権を行使できるとする法改正が行われた。

※この単元で出題頻度が高いのは「PKO」である。

[問題](補充問題)

次の文中の①、②に適語を入れよ。

1992年には(①)法が成立し自衛隊が海外に派遣されるようになった。

2015年には、日本と密接な関係にある国が攻撃を受け、日本の存立がおびやかされた場合に、(②)権を行使できるとする法改正が行われた

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① PKO 協力(国連平和維持活動協力) ② 集団的自衛

[問題](前期中間)

軍隊が勝手に行動しないように、日本は文民統制(シビリアン・コントロール)というシステムを採用している。これによると現在、自衛隊の最高指揮監督権は誰が持っているか。

[解答欄]

--

[解答]内閣総理大臣

[問題](1 学期期末)

次の文の①, ②に適語を入れよ。

自衛隊には、現役の軍人ではない人による、(①)統制というしくみがとられている。この(①)統制を(②)・コントロールという。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 文民 ② シビリアン

【】 憲法前文

[問題](1 学期期末)

次の文は憲法前文である。()内に入れる適語を下の[]から選べ。

日本国民は、正当に(①)された国会における代表者を通じて行動し、われらとわれらの子孫のために、諸国民との協和による成果と、わが国全土にわたって自由のもたらす恵沢を確保し、政府の行為によって再び(②)の惨禍が起こることのないようにすることを決意し、ここに(③)が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。そもそも国政は、国民の厳粛な(④)によるものであって、その(⑤)は国民に由来し、その(⑥)は国民の(⑦)がこれを行使し、その(⑧)は国民がこれを享受する。

[権力 選挙 正義 生存 政治 戦争 安全 平和 福利 主権 権利 公正
公平 政治家 恐怖 信用 権威 代表者 武力 信託]

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

[解答]① 選挙 ② 戦争 ③ 主権 ④ 信託 ⑤ 権威 ⑥ 権力 ⑦ 代表者 ⑧ 福利

[解説]

日本国憲法前文は以下の通りである。

日本国民は、正当に選挙された国会における代表者を通じて行動し、われらとわれらの子孫のために、諸国民との協和による成果と、わが国全土にわたって自由のもたらす恵沢を確保し、政府の行為によって再び戦争の惨禍が起こることのないようにすることを決意し、ここに主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。そもそも国政は、国民の厳粛な信託によるものであって、その権威は国民に由来し、その権力は国民の代表者がこれを行使し、その福利は国民がこれを享受する。これは人類普遍の原理であり、この憲法は、かかる原理に基づくものである。われわれは、これに反する一切の憲法、法令及び詔勅を排除する。

日本国民は、恒久の平和を念願し、人間相互の関係を支配する崇高な理想を深く自覚するのであって、平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した。われらは平和を維持し、専制と隷属、圧迫と偏狭を地上から永遠に除去しようと努めている国際社会において、名誉ある地位を占めたいと思う。われらは、全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する。

われらは、いずれの国家も、自国のことのみ専念して他国を無視してはならないのであって、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従うことは、自国の主権

を維持し、他国と対等関係に立たうとする各国の責務であると信ずる。日本国民は、国家の名誉にかけ、全力をあげてこの崇高な理想と目的を達成することを誓う。
 ※憲法前文の適語選択の出題頻度は高い。

[問題](1 学期期末)

次の文は憲法前文である。()内に適語を下の[]から選べ。

日本国民は、恒久の平和を念願し、人間相互の関係を支配する崇高な理想を深く自覚するのであって、平和を愛する諸国民の(①)と信義に信頼して、われらの(②)と生存を保持しようと決意した。われらは、平和を維持し、専制と隷従、圧迫と偏狭を地上から永遠に除去しようと努めている国際社会において、名誉ある地位を占めたいと思う。われらは、全世界の国民が、ひとしく(③)と欠乏から免かれ、平和のうちに(④)する権利を有することを確認する。

[権力 選挙 正義 生存 政治 戦争 安全 平和 福利 主権 権利 公正 公平
 政治家 恐怖 信用 権威 代表者 武力 信託]

[解答欄]

①	②	③	④
---	---	---	---

[解答]① 公正 ② 安全 ③ 恐怖 ④ 生存

[問題](2 学期中間)

次の資料は、日本国憲法の一部である。これを見て、各問いに答えよ。

日本国民は正当に(ア)された国会における(イ)を通じて行動し、われらとわれらの子孫のために、諸国民との協和による成果と、わが国全土にわたって(ウ)のもたらす恵沢を確保し、(エ)の行為によって再び戦争の惨禍が起こることのないようにすることを決意し、ここに主権が(オ)に存することを宣言し、この憲法を確定する。そもそも国政は、国民の厳粛な(カ)によるものであって、その(キ)は国民に由来し、その(ク)は国民の(イ)がこれを行使し、その福利は国民がこれを享受する。これは人類普遍の原理であり、この憲法は、かかる原理に基づくものである。われわれは、これに反する一切の(ケ)、法令及び(コ)を排除する。

日本国民は、恒久の(サ)を念願し、人間相互の関係を支配する崇高な理想を深く自覚するのであって、(サ)を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの(シ)と(ス)を保持しようと決意した。われらは平和を維持し、(セ)と隷属、圧迫と偏狭を(ソ)から永遠に除去しようと努めている国際社会において、名誉ある地位を占めたいと思う。

(1) 上の資料は日本国憲法の基本的な考え方や目的などが書いてある部分である。この部分を何というか。漢字2字で答えよ。

(2) 上の日本国憲法の(ア)～(ソ)に適する語句を下の[]の中から選べ。

[法律 詔勅 信託 安全 選挙 国家 圧迫 政府 権力 政令 世界 幸福
 憲法 代表者 自由 権威 永遠 天皇 生存 軍隊 地球 地上 国民
 専制 平和]

[解答欄]

(1)	(2)ア	イ	ウ
エ	オ	カ	キ
ク	ケ	コ	サ
シ	ス	セ	ソ

[解答](1) 前文 (2)ア 選挙 イ 代表者 ウ 自由 エ 政府 オ 国民 カ 信託 キ
 権威 ク 権力 ケ 憲法 コ 詔勅 サ 平和 シ 安全 ス 生存 セ 専制 ソ 地上

[問題](1 学期中間)

次の文章中の①～⑦に適語を入れよ。

日本国民は、正当に(①)された国会における(②)を通じて行動し、われらとわれらの子孫のために、諸国民との協和による成果と、わが国全土にわたって(③)のもたらす恵沢を確保し、政府の行為によって再び(④)の惨禍が起ることのないようにすることを決意し、ここに(⑤)が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。そもそも国政は、国民の厳粛な信託によるものであって、その権威は国民に由来し、その権力は国民の代表者がこれを行使し、その福利は国民がこれを享受する。これは人類普遍の原理であり、この憲法は、かかる原理に基くものである。われらは、B これに反する一切の憲法、法令及び詔勅を排除する。

日本国民は、恒久の(⑥)を念願し、人間相互の関係を支配する崇高な理想を深く自覚するのであって、平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した。われらは、平和を維持し、専制と隷従、圧迫と偏狭を地上から永遠に除去しようと努めている国際社会において、名誉ある地位を占めたいと思う。われらは、全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する。われらは、いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであって、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従うことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立とうとする各国の責務であると信ずる。日本国民は、国家の名誉にかけ、全力をあげてこの崇高な理想と目的を達成することを(⑦)。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

[解答]① 選挙 ② 代表者 ③ 自由 ④ 戦争 ⑤ 主権 ⑥ 平和 ⑦ 誓う

【】 総合問題

[問題](要点整理)

次の表中の①～⑪に適語を入れよ。

人権思想	(①):「統治二論」を著し、抵抗権を説いた (②):「法の本質」を著し、三権分立を説いた (③):「社会契約論」を著し、人民主権をとらえた
市民革命と 人権思想	1215年：イギリスでマグナ・カルタ 1688年：イギリスで名誉革命→1689年に(④)を出す 1776年：アメリカ(⑤)宣言 1789年：フランス(⑥)宣言 これらの人権宣言で、まず保障されたのは(⑦)権
人権思想の 発展	1919年：ドイツで(⑧)憲法が制定される はじめて(⑨)権を保障 1948年：世界人権宣言
日本	1889年：(⑩)憲法が制定される 「(⑪)ノ権利」→法律で制限できる

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	

[解答]① ロック ② モンテスキュー ③ ルソー ④ 権利章典 ⑤ 独立 ⑥ 人権
⑦ 自由 ⑧ ワイマール ⑨ 社会 ⑩ 大日本帝国 ⑪ 臣民

[問題](要点整理)

次の表中の①～⑳に適語を入れよ。

憲法と(②)主義	憲法は国の基礎となる(①)法規 (②)主義：憲法によって政治権力を制限するという考え方
日本国憲法の制定	1946年11月3日に公布, 1947年(③)に施行 3つの基本原理：国民(④), (⑤)主義, (⑥)の尊重
国民(④)と天皇の地位	「天皇は、日本国の(⑦)であり、日本国民統合の(⑦)であって、この地位は(④)の存する日本国民の総意に基く。」(憲法1条) 天皇は(⑧)行為のみを, (⑨)の助言と(⑩)によって行う
憲法改正	各議院の総議員の(⑪)以上の賛成で国会が発議 →(⑫)投票で(⑬)の賛成で成立→天皇が公布
(⑤)主義	憲法第9条「…、国権の発動たる(⑭)と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。」(1項), 「前項の目的を達するため、陸海空軍その他の(⑮)は、これを保持しない。国の(⑯)は、これを認めない。」 自衛隊の合憲性についての政府の見解：(⑰)ので(⑮)にはあたらない (⑱)条約：これに基づいてアメリカ軍の基地(沖縄県に集中) (⑲)原則：核兵器を「持たず、つくらず、持ちこませず」 (⑳)：平和維持活動

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫
⑬	⑭	⑮	⑯
⑰			
⑱	⑲	⑳	

[解答]① 最高 ② 立憲 ③ 5月3日 ④ 主権 ⑤ 平和 ⑥ 基本的人権 ⑦ 象徴
⑧ 国事 ⑨ 内閣 ⑩ 承認 ⑪ 3分の2 ⑫ 国民 ⑬ 過半数 ⑭ 戦争 ⑮ 戦力
⑯ 交戦権 ⑰ 主権国家には自衛権があり、憲法は自衛のための必要最小限度の実力をもつことは禁止していない ⑱ 日米安全保障 ⑲ 非核三 ⑳ PKO

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

(1) 17～18 世紀に人権思想が発達した。次の①～③にあてはまる人物名を書け。

- ① 「統治二論」を著し、抵抗権を説いた。
- ② 「法の精神」を著し、三権分立を説いた。
- ③ 「社会契約論」を著し、人民主権を説いた。

(2) 次の年表の①～⑤にあてはまる語句をそれぞれ答えよ。

年代	できごと
1215 年	イギリスでマグナ・カルタが出される。
1689 年	イギリスで(①)が出される。
1776 年	アメリカ(②)宣言が出される。
1789 年	フランス革命がおこり、フランス(③)宣言が出される。
1889 年	日本で(④)憲法が發布される。
1919 年	ドイツで(⑤)憲法が制定される。
1946 年	日本で日本国憲法が公布される。

[解答欄]

(1)①	②	③	(2)①
②	③	④	⑤

[解答](1)① ロック ② モンテスキュー ③ ルソー (2)① 権利章典 ② 独立 ③ 人権 ④ 大日本帝国 ⑤ ワイマール

[問題](2 学期中間など)

次の各問いに答えよ。

- (1) 日本国憲法が施行された年月日を答えよ。
- (2) 日本国憲法の 3 つの基本原則を書け。
- (3) 日本国憲法 1 条では天皇の地位を何と定めているか。漢字 2 字で答えよ。
- (4) 天皇は、内閣の助言と承認によって形式的な職務のみを行う。これを何というか。
- (5) 憲法改正については、衆議院・参議院それぞれの総議員の(①)以上の賛成を得て国会がこれを発議し、(②)による過半数の賛成が必要とされる。
- (6) 次の憲法 9 条中の①～③に適語を入れよ。

「…、国権の発動たる(①)と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。」(1 項)、「前項の目的を達するため、陸海空軍その他の(②)は、これを保持しない。国の(③)は、これを認めない。」

[解答欄]

(1)	(2)		
(3)	(4)	(5)①	②
(6)①	②	③	

[解答](1) 1947年5月3日 (2) 基本的人権の尊重, 国民主権, 平和主義 (3) 象徴 (4) 国事行為 (5)① 3分の2 ② 国民投票 (6)① 戦争 ② 戦力 ③ 交戦権

[問題](前期期末など)

次の各問いに答えよ。

- (1) すべての法の中で最も強い力を持つ憲法は、国の何法規と呼ばれるか。
- (2) 政治権力から人権を守り、保障していくために、憲法によって政治権力を制限するという考え方を何主義というか。
- (3) 日本国憲法が施行されたのは、何年何月何日か。
- (4) 憲法の次の条文を読んで後の各問いに答えよ。

「天皇は日本国の(ア)であり、日本国民統合の(ア)であって、この地位は(イ)の存する日本国民の総意に基く。」

- ① 条文のア、イに適語を入れよ。
- ② この条文は、憲法の3原則の中のどの原則と関係が深いか。
- ③ 天皇がおこなう憲法で定めのある行為を何というか。
- ④ ③の行為にあてはまるものを、次の[]から2つ選べ。

[国会の召集 自衛隊の指揮 法律の公布 内閣総理大臣の指名]

- ⑤ 天皇が③の行為を行うときに、助言と承認を与えるのは、どこか。
 - (5) 憲法の次の条文を読んで後の各問いに答えよ。
- 「日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる(ア)と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。」「前項の目的を達するため、陸海空軍その他の(イ)は、これを保持しない。国の(ウ)権は、これを認めない。」
- ① 条文のア～ウに適語を入れよ。
 - ② この条文は、憲法第何条か。
 - ③ この条文は、憲法の3原則の中のどの原則と関係が深いか。
 - ④ 日本が核兵器に対してとっている、核兵器を「持たず、つくらず、持ちこませず」という原則を何というか。

- ⑤ 日本では、アメリカ軍の駐留が認められている。このことを規定している条約は何か。
- ⑥ 政府は、自衛隊が憲法に違反していない理由としてどのような説明をしているか。「主権国家」「自衛権」「必要最小限の実力」という語句を使って説明せよ。
- ⑦ 自衛隊による「国連平和維持活動」をアルファベット3文字で何というか。
- (6) 憲法改正について、次の文中の①の()内より適語を選べ。また、②～⑤にあてはまる語句を書け。

憲法改正は、衆議院・参議院それぞれの①(出席議員／総議員)の(②)以上の賛成を得て国会がこれを(③)し、(④)投票によって(⑤)の賛成が必要とされる。

[解答欄]

①	②	③	
(4)①ア	イ	②	③
④		⑤	(5)①ア
イ	ウ	②	③
④	⑤		
⑥			
⑦	(6)①	②	③
④	⑤		

[解答](1) 最高法規 (2) 立憲主義 (3) 1947年5月3日 (4)①ア 象徴 イ 主権 ② 国民主権 ③ 国事行為 ④ 国会の召集、法律の公布 ⑤ 内閣 (5)①ア 戦争 イ 戦力 ウ 交戦 ② 第9条 ③ 平和主義 ④ 非核三原則 ⑤ 日米安全保障条約 ⑥ 主権国家には自衛権があり、憲法は自衛のための必要最小限度の実力をもつことは禁止していない。 ⑦ PKO (6)① 総議員 ② 3分の2 ③ 発議 ④ 国民 ⑤ 過半数

[印刷/他の PDF ファイルについて]

※ このファイルは、FdData 中間期末社会公民(7,800 円)の一部を PDF 形式に変換したサンプルで、印刷はできないようになっています。製品版の FdData 中間期末社会公民は Word の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

※FdData中間期末(社会・理科・数学)全分野のPDFファイル、および製品版の購入方法は <http://www.fdtex.com/dat/> に掲載しております。

下図のような、[FdData 無料閲覧ソフト(RunFdData2)]を、Windows のデスクトップ上にインストールすれば、FdData 中間期末・FdData 入試の全 PDF ファイルを自由に閲覧できます。次のリンクを左クリックするとインストールが開始されます。

【 <http://fddata.deci.jp/lnk/instRunFdDataWDS.exe> 】

※ダイアログが表示されたら、【実行】 ボタンを左クリックしてください。インストール中、いくつかの警告が出ますが、[実行][許可する][次へ]等を選択します。

【イメージ画像】



【Fd教材開発】 (092) 404-2266

<http://www.fdtex.com/dat/>